

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業				
市町村名	いわき市				
所管部署	総務部 情報政策課				
事業の概要	事業年度	平成21年度		事業完了日	平成22年3月5日
	総事業費	165,700千円		交付金額	55,233千円
	整備対象地域	いわき市平(豊間局域)、四倉町(山田小湊局域)、小川町(内倉局域)、三和町(沢渡、合戸、三坂局域)、田人町(田人、荷路夫局域)、川前町(川前局域)			
	事業の内容	市内には中山間地域を中心として地理的な要因等により、高速インターネットサービスを利用できない地域が存在し、情報通信格差の解消が本市の地域情報化を進めるうえでの大きな課題となっていたことから、これらの地域に居住する市民が、情報通信技術の恩恵を享受できるよう、DSL設備及び広域無線LAN設備を設置して基盤整備を行い、同地域におけるブロードバンドサービスの展開を図った。			
ブ ロ ー ド バ ン ド	サービス開始日	平成22年3月6日			
	サービス形態	公設民営(IRU)			
	契約先	関西ブロードバンド株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成22年度末	平成26年度末
	整備地域の世帯数	4,151	4,151	3,287	3,098
	加入世帯数	636	834	401	321
	加入率(%)	15.3%	20.1%	12.2%	10.4%
評価及び課題	<p>ブロードバンドサービスの開始により情報通信格差が解消され、利用者の利便性が向上した。</p> <p>しかしながら、各地域での加入説明会の開催や回覧等による案内などを行い普及促進を図ったが、整備計画時の目標は達成されていない状況である。</p> <p>その原因としては、同地域において人口減少及び少子高齢化が進んでいる状況であること、民間通信事業者によるFTTHによる超高速ブロードバンドサービスが同地域の一部で開始されたこと、スマートフォン等の普及によりインターネットの利用形態に変化が生じてきていることなどが考えられる。</p> <p>今後は上記を踏まえ、引き続き整備計画時の目標加入率に向けて取り組む。</p>				